

本機のファクス機能をお使いの方へ

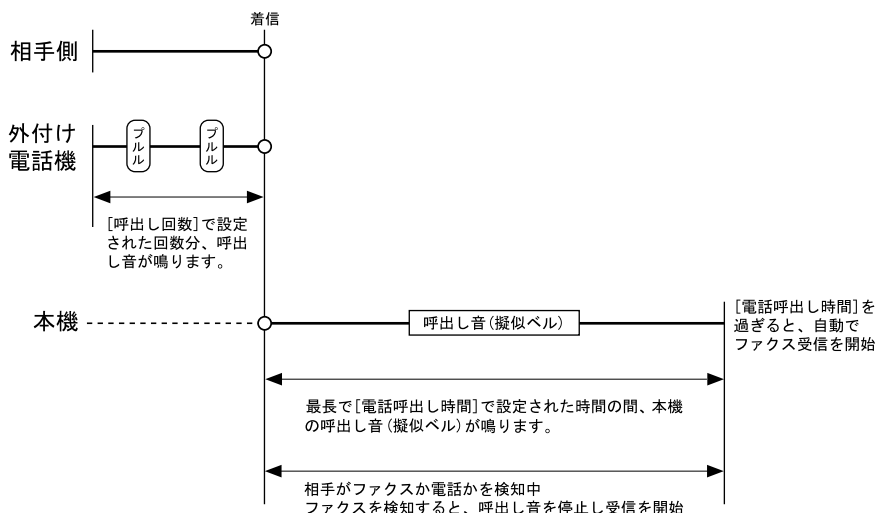
このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品のソフトウェアディスクに収録のファクスユーザズガイド P.154 自動受信（電話／ファクス自動切替え）に誤記がありました。

正しい記載は以下の通りです。

< 相手側がファクスのとき >

ファクスを受信した場合、自動的にファクス受信を開始します。

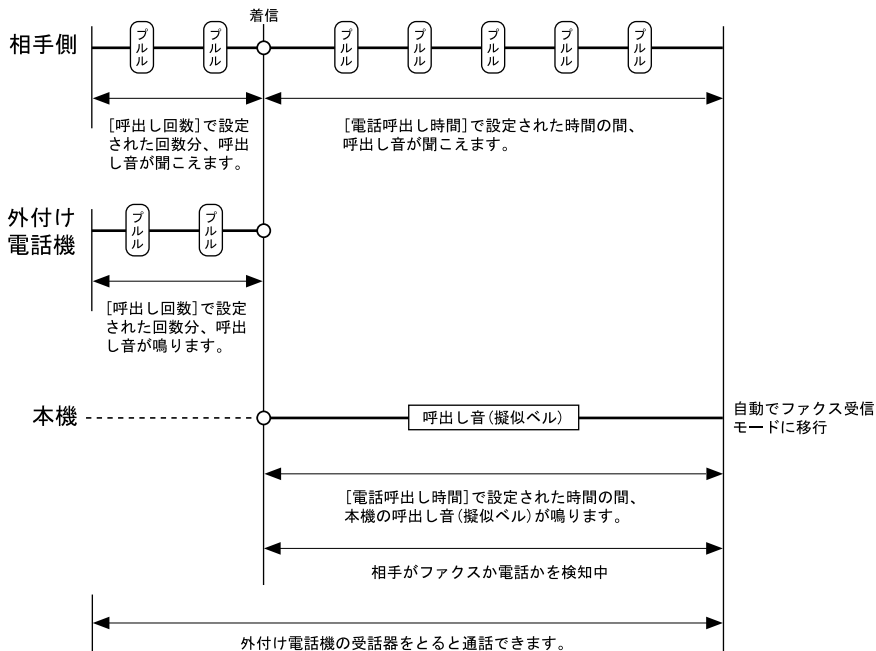


💡 受話器をとって相手側がファクスであった（ポーポー音が聞こえた）場合、ファクス受信に切替えるには、ファクスモードになっているか確認してから [スタート] キーを押してください。ファクス受信が開始されます。

💡 外付け電話機の [呼出し回数] と本機の [電話呼出し時間] の合計を 50 秒以内に設定してください。
50 秒以上に設定すると、本機がファクス受信を開始する前に相手側のファクス機が自動的に電話を切ることがあります。

< 相手側が電話のとき >

呼出し音が鳴っている間に外付け電話機の受話器をとると通話できます。



💡 外付け電話機の受話器を上げない場合、本機の呼出し音が鳴り終わるとファクス受信モードに自動的に切り替わります。[通信エラー]が表示されることがありますが、次の受信の際にエラー表示は自動的に解除されますのでそのままお使いください。

💡 [設定メニュー] - [管理者設定] - [送信設定] - [電話 / ファクスモード] が [オフ] の状態で着信した場合、電話機に出なかった場合でも相手側に通話料がかかります。



412345000

©2012 Seiko Epson Corporation.

All rights reserved.

2012年4月発行

Printed in XXXXXX